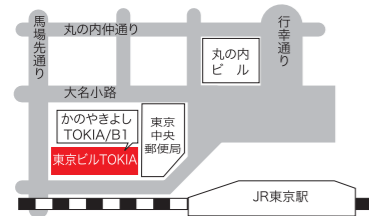


かのやきよし

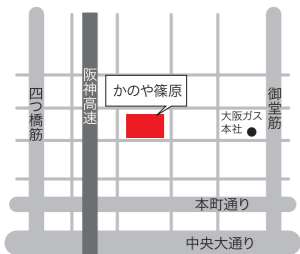
平成 17 年 11 月に約 8,000 人が働く有楽町駅前の東京ビル TOKIA の地下1階にオープン。店舗正面には、生産者のパネルが所狭しとはられ、鹿屋の食材がPRされています。



東京都千代田区丸の内 2-7-3
東京ビルTOKIA 地下1階
03-5219-6616
【営業時間】 昼：11:00 ~ 15:00
夜：17:00 ~ 23:00

かのや篠原

平成 16 年 5 月に、大阪のビジネス街にオープン。4階建てのビルが全て店舗となっており、3階フロアは、鹿屋の特産品の展示・販売スペースとなっています。



大阪府大阪市中央区平野町 4-5-5
06-6226-1810
【営業時間】 16:00 ~ 24:00
(日・祝定休)



本家のや 女将
新田 のゆりさん

鹿屋の味を
自信を持って
すすめたい

鹿屋には、黒豚・野菜などの食材はもちろん、味噌・醤油など良い素材がたくさん揃っています。まさに鹿屋は、食の宝庫だと思います。

鹿屋で料理指導を受けた際、その素材を作っている方や、料理をされるたくさんの方とお会いしましたが、本当に心の温かいばかりでした。だからこそ、私達も自信を持って東京のお客様に鹿屋の味をすすめることができます。



店内の一角で鹿屋の特産品を展示・販売



本家かのや

東京都渋谷区千駄ヶ谷 5 - 24 - 3
NTTドコモアネックス 3階
03-5363-5150
【営業時間】 昼：11:30 ~ 15:00
夜：17:00 ~ 23:30



約 300 人が訪れたレセプションパーティー



新鮮な「かのやカンパチ」は来店者に大好評。



独特の食感とめずらしい味が大人気だった「だっきしよ豆腐」



鹿屋産をはじめ、県内各地の焼酎が並ぶカウンター

東京で鹿屋が元気で

鹿屋ブランド情報発信拠点

人、物、情報が極集中する東京は、まさに日本の中心地。そんな大都市東京に、鹿屋を愛し「鹿屋」という名前を看板にして、元気に頑張っている人達が大勢います。そこで、今回は、東京で活躍するたくさんの方の「鹿屋」の中から、鹿屋ブランドの情報発信拠点(アンテナショップ)として新たに誕生した飲食店と、鹿屋をこよなく愛する郷土出身者会を紹介します。

8月23日、東京の代々木駅前にあるNTTドコモアネックスの3階に黒豚、カンパチ、焼酎など、鹿屋の食材にこだわった飲食店「本家かのや」がオープンしました。

「本家かのや」は、鹿屋の豊かな自然で育てられた農畜水産物や、それを生かした加工品、物産等の販路を開拓しようと市や農協、物産協会など10団体で構成する「かのやブランド推進協議会」と、大阪や首都圏で飲食店を展開する株式会社バルニバービとの協同による「アマカラ鹿屋プロジェクト」により、大阪市の「かのや篠原」、東京丸の内

の「かのやきよし」に続いてオープンした3店舗目の飲食店です。

開店前に報道機関や飲食店関係者などを招いて行われた22日のレセプションパーティーには、鹿屋から観光協会、漁協、農協などの関係者をはじめ、同店に郷土料理の作り方を指導した食品加工グループ「あつたか村高隈」のメンバーも参加。来店者の目前でカンパチをさばいたり、だっきしよ豆腐を振舞うなどして一緒に開店を祝いました。

店では、黒豚を使ったとんこつや自家製つけ揚げ、きびなこの天ぷら、カンパチの刺

身をはじめ、鹿屋の田舎料理「きいこん」など東京に居ながらにして「鹿屋」の味を堪能することができます。

また、焼酎も鹿屋産をメインに県内各地の焼酎まで各種取り揃えてあります。

このほか、店内の一角には、鹿屋産のみそや醤油、お菓子などの特産品や、市内の加工グループの手作り品、観光パンフレットも置いてあり、「食」を通じた首都圏での鹿屋ブランドの情報発信拠点として期待されています。

【問い合わせ】
0994・31・1164



設立
昭和30年
登録者数
約450人

関東串良会

村場 悦郎 会長(60歳)
神奈川県小田原市在住

関東串良会は、就職のため上京してきた若者の心の拠り所になればと、昭和30年に設立された歴史ある会で、最近は大学生も会に参加するなどたいへん活発に活動しています。

東京から大隅を見たとき、鹿屋の発展なしに大隅の発展はあり得ないと思います。鹿屋市がリーダーシップを取り、大隅半島全体を発展させてほしいですね。



設立
平成11年
登録者数
約1,200人

関東鹿屋会

坪水 実 会長(70歳)
横浜市戸塚区在住

かのや夏祭りの踊り連に毎年参加するなど、故郷の人達との交流や親睦を大切にしています。

『鹿屋』の名前を全国広めるには、鹿屋出身の優れた人材が輩出されることが大切だと思います。知名度が上がれば、「かのやばら園」などの観光素材を今まで以上に生かしていくことも可能です。そのためにも鹿屋市の教育・スポーツ振興に貢献したいですね。



設立
平成7年
登録者数
約300人

関東吾平会

吉留 光雄 会長(65歳)
東京都練馬区在住

『鹿児島弁』で腹を割って情報交換できるのが、郷土出身者の会の魅力です。鹿屋高校の野球部が県大会の決勝に勝ち進んだ時も、「甲子園が決まったら寄付はいくらすいや」と盛り上がりました。

故郷を離れたものにとって、故郷の学校が活躍する姿を見るのには格別の思いがあります。これからも鹿屋の学校が活躍するのを楽しみにしています。



設立
平成13年
登録者数
約200人

関東輝北会

園田 栄一 会長(80歳)
東京都杉並区在住

経済的にもつながりの深い1市3町の合併で、理想的な新市が誕生したと思います。

今後、鹿屋が発展していくには、まずは、鹿屋産のおいしい食材を関東・関西にどんどん出荷して、鹿屋の名前をもっと売り込むなど、今ある『良いもの』を伸ばしていくこと、そして、企業誘致を進めて若者の就職先を確保することが大切だと思います。

関東鹿屋会・関東輝北会
関東串良会・関東吾平会

関東地区には、鹿屋市出身者の会として、旧1市3町の出身者ごとに関東鹿屋会、関東輝北会、関東串良会、関東吾平会が構成されています。それぞれの会では、出身者同士お互いの懇親を深めることとはもとより、郷土の発展を願うことを目的に、観光や地

元特産品の販売などに対して、積極的な協力を行っています。そこで、各郷土出身者会の会長に、鹿屋への思いなどを話してもらいました。

郷土出身者会の連絡先等については、鹿屋市東京事務所へお問い合わせください。

【問い合わせ】

鹿屋市東京事務所

03-3264-3210